

# 埼玉石心会病院

# まるわかりBOOK



石心会キッズアカデミーに参加してくれてありがとうございます。

今日の記念に、皆様のご両親が勤務している埼玉石心会病院についてまとめたパンフレットを作りました。

お父さんやお母さんがどのような病院で働いているのか紹介しますのでぜひ読んで下さい。

※難しい漢字や分からない事は辞書で調べるかお家の人に聞いてみよう！



※これは生成AIで作成しました

## 埼玉石心会病院（さいたませきしんかいびょういん）

### ■理念（りねん）

みなさんは「理念」という言葉を聞いたことがありますか？少し難しい言葉に聞こえるかもしれませんが、簡単に言うと、病院が「こんな病院になりたい！」「こんなことを大切にしながら日々の仕事に取り組んでいこう！」という目標や考えのことです。この目標があることで、働く人たちが同じ気持ちで、患者さんのために頑張ることができます。

当院には、大切にしている 3 つの理念があります。

#### ① 断らない医療

具合が悪くなって病院に来た患者さんは、とても不安な気持ちでいっぱいです。「何科に行けばいいんだろう？」「診てもらえるかな？」といった心配をされる方もいます。当院は、どんな患者さんが来ても「今日は診られません」と断ることはありません。困っている人を決して見捨てず、しっかりと向き合うことを約束します。

#### ② 患者主体の医療

医療の世界では、お医者さんや医療に携わる人が専門知識を持っていますが、治療の中心にいるのは患者さん自身です。私たちは、治療方法を一方的に決めるのではなく、患者さんやそのご家族としっかりと話し合い、納得してもらった上で一緒に治療を進めていきます。患者さん一人ひとりの気持ちや考えを尊重し、安心して治療を受けられるように心がけています。

#### ③ 地域に根差し、地域に貢献する医療

私たちは、この病院がある狭山地域の一員として、地域のみなさんの健康を守るお手伝いをしたいと考えています。病気の治療だけでなく、病気になる前の予防や、健康について学ぶ機会を提供することで、地域のみなさんが元気、笑顔でいられるように貢献していきたいと考えています。

この 3 つの理念は、私たちの病院が目指す姿です。病院には、お医者さんや看護師さんだけでなく、様々な職種の人々が働いています。勤務場所や役割が異なっても、みんながこの理念を心に留め日々の仕事に取り組んでいるので統率がとれています。

## ■埼玉石心会病院のこれまで

- ・1987年4月 医療法人財団石心会 狭山病院 開院（288床）
  - ・2004年4月 病床数 288床から 349床へ増床
  - ・2013年4月 社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院へ名称変更
  - ・2017年11月 新築移転し 349床から 450床へ増床
  - ・2025年4月 救命救急棟を新設 450床から 470床へ増床
- ※増床：ベッドの数を増やしました。ということです

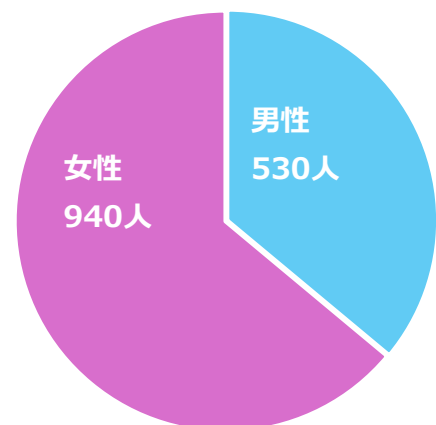
狭山市だと広瀬小学校全員(476名)  
中央中学校全員(470名)が  
入院できるベッドがある病院です。  
みんなの学校だとなかな？



## ■職員数

1,470 名が埼玉石心会病院でお仕事をしています。男性 530 名、女性 940 名なので女性が多い職場です。

	職員数	男性	女性
医師・常勤	155	114	41
医師・非常勤	104	81	23
看護師	560	89	471
准看護師	12	0	12
介護福祉士	31	1	30
看護補助者	57	11	46
薬剤師	47	21	26
理学療法士	60	37	23
作業療法士	31	17	14
言語聴覚士	10	3	7
診療放射線技師	41	34	7
臨床検査技師	51	12	39
臨床工学士	32	27	5
管理栄養士	17	3	14
栄養士	4	1	3
調理師	16	12	4
調理補助	13	2	11
救急救命士	22	18	4
歯科衛生士	3	0	3
臨床心理士	1	1	0
社会福祉士	13	2	11
事務員	190	44	146
総計	1,470	530	940



総職員数は **1,470** 名です。

職員で一番人数が多いのは...

**看護師さん**でした

2 番目はお医者さん、3 番目は事務員です。

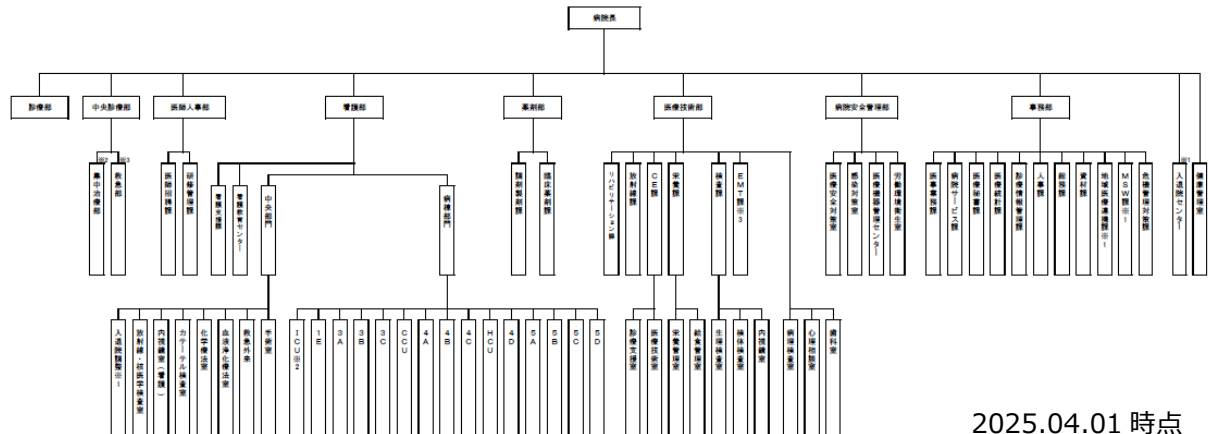
お父さん、お母さんはどこの部署の部署かな？

どういう人がいて、どんな雰囲気なのか  
話を聞いてみよう！



## ■病院組織

病院にはこんなにたくさんの部署、部門があります。部署はたくさんありますが共通の理念があるのでまとまりがある病院運営ができています。



2025.04.01 時点

## ■会議・委員会

病院では患者さんのお世話だけではなく、それぞれの専門家が集まって、病院をより良くするための「チーム」を作って話し合いをしています。学校の「クラス会議」や「実行委員会」に似ているかもしれません。

病院執行部会議、病院責任者会議、医局会、看護部責任者会議、看護部主任会議、事務会議、研究倫理委員会、臨床倫理委員会、医療安全対策委員会、透析機器安全管理委員会、虐待対応委員会、院内感染対策委員会、褥瘡委員会、NST 委員会、ベッドコントロール委員会、診療情報管理委員会、電子カルテ委員会、クリニカルパス委員会、DPC 委員会、検査適正委員会、輸血委員会、手術室運営委員会、ICU 運営委員会、医療機器購入検討委員会、ECC 委員会、研修管理委員会、教育委員会、特定行為研修管理委員会、業務改善委員会、薬事審議委員会、がん患者サポート委員会、栄養委員会、衛生委員会、認知症・せん妄ケア委員会、メディカルコントロール委員会、災害対策委員会、図書委員会、患者サービス向上委員会、放射線安全委員会、放射線部門運営委員会、個人情報保護管理委員会、治験委員会、医療ガス安全管理委員会、在宅ケア委員会の **44 会議・委員会**があります。

例えば・・・今回のキッズアカデミーは「執行部会議」で開催する事が決まりました。執行部会議にはお医者さんからは 4 名(病院長、副院長、脳センター長、医局長)、看護部長、薬剤部長、医療技術部長、事務部長、事務副部長が参加し、病院全体に関わる事を決める役割があり、月に 1 度会議を開き、様々な事を検討・決定しています。



## ■埼玉石心会病院の誇れる厳選 POINT<sup>3</sup>

### 1,救急車応需率（おうじゅりつ） 埼玉県 No.1

埼玉石心会病院の救急車応需率は 99.8%で、救急車で運ばれて来た患者さんを受け入れた人数が埼玉県 No.1 になりました。「救急車応需率」とは、救急隊から「今から運びます」と連絡が来た時に、その病院が「はい、受け入れます！」と答えた割合です。病気やケガで大変な思いをしている人を、すぐに助けてあげられるようにたくさんの病院と救急隊が協力して、この「応需率」を高く保とうと頑張っています。

### 2,チーム医療を実践している！

私たちは患者さんの事を一番に考えた医療体制（チーム医療）を整えています。ひとりの患者さんに対して、複数・多職種の医療専門職が連携してチーム医療を実践し、患者さんに対して、適切な治療を受けられるように日々努力しています。さまざまな医療専門職からアドバイスを受けることにより早期回復に努めています。また必要があればリハビリを目的とした回復期病棟での日常生活訓練やきめ細かい就労支援等のお手伝いをしている地域密着型の病院です。

### 3, 患者さんのために最高の医療を提供しています！

私たちの病院は、病気で困っている患者さんに寄り添い、質の高い最高の医療を提供しています。人間の最大の関心事は健康です。私たちは、その健康を守るために日々努力しています。



## ■ 部署紹介

各部署の「やくわり」と「やりがい」をまとめました。

今日、体験できなかった部署もこれを読んで理解を深めよう！

- ・診療部
- ・医師人事部 医師招聘課
- ・医師人事部 研修管理課
- ・看護部
- ・薬剤部
- ・医療技術部 リハビリテーション課
- ・医療技術部 放射線課
- ・医療技術部 CE 課
- ・医療技術部 栄養課
- ・医療技術部 検査課・病理検査室
- ・医療技術部 EMT 課
- ・病院安全管理部 医療安全対策室
- ・病院安全管理部 医療機器管理センター
- ・病院安全管理部 労働環境衛生室
- ・事務部 医事業務課
- ・事務部 病院サービス課
- ・事務部 医療秘書課
- ・事務部 医療統計課
- ・事務部 診療情報管理課
- ・事務部 人事課
- ・事務部 総務課
- ・事務部 資材課
- ・事務部 地域医療連携課
- ・事務部 MSW 課
- ・事務部 危機管理対策課
- ・埼玉 IT センター



※紹介文はありませんが、感染対策室、地域医療連携室、MSW 課も病院にはあります。

## 診療部

診療部は、一般にはお医者さんと同じ意味で、病院の中でも患者さんと直接かかわる大事な仕事をしている部署です。具体的には、外来で病院に来た患者さんを診察して治療したり、必要な検査をして、病気やけがの状態をくわしく調べたり、入院中の患者さんを毎日ケアし、必要があれば手術や処置を行ったり、チームで話し合いながら、患者さんにとって一番良い治療方法を考える部署になります。

「診断(病名を決める事)」と検査の「指示(どの検査をするか決める事)」と各「処置(縫合や手術など)」は、診療部にしか出来ない仕事になります。

経験年数などで、医員、医長、副部長、部長と昇進します。また診療科長、センター長、医局長、副院長、院長も診療部のスタッフが務めます。

埼玉石心会病院では、「断らない医療」、「患者主体の医療」、「地域に根ざし、地域に貢献する医療」を理念に掲げており、当院の救急応需率(消防隊から救急要請があって、それを受け入れる率、全国平均 60-70%)は 99%を超えています。

もちろんそのためには、医師や看護師だけでなく、薬剤師、検査技師、放射線技師、リハビリ、栄養部、事務スタッフなど、たくさんの人たちと協力して仕事を進める必要があります、診療部はその取りまとめ役(司会とか進行のイメージ)を担う事が多い部署です。

今回の会でみなさんには、診療部で実際に働いている人の姿を見たり、少しでも体験したりしながら、「病院で働くってどんな感じなんだろう?」、「医療の仕事って、どんな工夫や思いやりが必要なんだろう?」ということを感じてもらえたら嬉しいです。この体験が、将来の夢や進路を考えるヒントになればと思っています。

各診療科：内科(呼吸器内科、消化器内科、糖尿病内科、腎臓内科/人工透析科)、心臓血管センター(循環器内科、心臓血管外科)、外科(消化器外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、形成外科)、低侵襲脳神経センター(脳神経外科、血管内治療科、神経内科)、精神/メンタルヘルス科、泌尿器科、眼科、リハビリテーション科、緩和ケア科、放射線科、病理診断科、ER 総合診療センター(救急科、救急外科、総合診療科、集中治療科)、麻酔科、歯科 など



[やりがい]

チームをうまく統率する事が出来て、色々な検査、処置、投薬などがスムーズに達成されて、患者さんの診断と治療が早期に達成されたり、ぎりぎりの救命が出来ると、とてもやりがいを感じます。

あとは何といっても患者さんや御家族からの「ありがとう」という言葉が 1 番の励みになります。

医局会：月に 1 度診療部全体で集まり情報共有をしています

## 医師人事部 医師招聘課・研修管理課

### 医師招聘課

#### 〈役割〉

全国にたくさんいるお医者さんたちに向けて、私たちの仲間として埼玉石心会病院に入ってもらったための活動をしています。ただ待っているだけだと、埼玉石心会病院で一緒に働いてくれるお医者さんを見つけることはとても難しいです。私たちの病院に合った先生を直接探しに行ったり、「埼玉石心会病院ってこんなに働きやすいんだよ」とお医者さんたちにアピールすることが私たちの仕事です。

#### 〈やりがい〉

◎自分たちの頑張り次第で、一緒に働いてくれるお医者さんを増やすことができるところ

= 一緒に頑張る仲間を増やせるところ

◎色んな専門家のお医者さんを増やせれば、埼玉石心会病院に受診する患者さんに対して

「色んな種類の」「とてもいい治療」を提供できるようになるところ

= 地域に住んでいる人たちに貢献できるところ

### 研修管理課

#### 〈役割〉

お医者さんのなかでも、「初期研修医」・「専攻医」のサポートをしています。

病院では、

・大学を卒業して お医者さんになったばかりの先生（＝初期研修医） や、

・初期研修を終えて、これから専門家になるために勉強中の先生（＝専攻医） も働いています。

そうした先生たちが、しっかりと学び、安心して働けるようにお手伝いをすることが私たちの仕事です。

#### 〈やりがい〉

◎先生たちがお医者さんとして成長していく様子をすぐ近くで見られるところ。

◎先生たちの勉強をお手伝いすることで、患者さんたちの健康を守ることに繋がるところ。



## 看護部

看護部は看護師さんが500人以上いる部署です。白衣を着た看護師が1階から5階の様々な場所で働いています。

1階は救急車が到着する救急外来があり、運ばれてきた患者さんを最初に治療します。2階は手術をする手術室があります。1日15~20件の手術をしています。また、とても具合が悪い人が入院する集中治療室(ICU)もあります。3階・4階・5階にはそれぞれの専門の病棟に患者さんが入院しています。どの場所でも患者さんの一番近くで、治療の手助けや日常のお世話をしているのが看護師です。

### ① 役割

手術後や呼吸器などが装着されたり点滴を必要としている患者さんの治療の手助けや日常の世話をしています。

具合が急に悪くなる患者さんもいるため異常の早期発見に努め治療や検査が素早く行えるように

観察を行っていくことも重要な役割だと思っています。

### ② やりがい

無事に元気になって退院していく患者さんを見送る時にはとても嬉しさを覚えます。

特に具合がとても悪かった患者さんが少しずつ良くなっていく場面を身近で感じることができるのが一番のやりがいだと思います。



## 薬剤部

薬剤部では、薬剤師が病院で使う薬の管理をしています。薬剤部にはおよそ 3000種類の薬がおりてあります。入院中の患者さんが飲む薬、注射する薬のほかに、検査をするときに使う薬や、消毒液なども薬剤部で管理しています。患者さんが安心して薬を使えるように、また医師や看護師、他の病院で働く人たちが安心して薬を患者さんに使えるように、「安心・安全」をいつも考えて仕事をしています。

### ・役割

#### ◎患者さんの薬を準備する

たくさんの種類の薬の中から、処方箋（医師が薬の名前や量を記載した用紙）をもとに薬の準備をします。薬の量や飲み合わせに問題がないかひとつひとつチェックします。

#### ◎薬の説明をする

体調が悪く入院している患者さんは不安がいっぱいです。患者さんが安心して薬を飲むようにお薬について説明をします。薬を飲むにあたり、アレルギーがないか、飲めない薬がないか、おうちにいるときにどんな薬を飲んでいたのか、いろいろなお話を聞いて、入院中や退院した後のお薬について考えていきます。

#### ◎チームで働く

医師や看護師、栄養士、検査技師など、他の病院で働く人たちと一緒に、患者さんにもっといい治療をうけてもらうためにどうすればよいか、薬の目線で考え、提案をします。

### ・やりがい

患者さんや病院で働く人たちから、お薬についての相談をされ、感謝されたときに、よかったなと感じます。薬はたくさんの種類があるので、新しい薬のことや、薬のいろいろな使い方を勉強して、それを医師や他のスタッフに伝えることで、患者さんがよりよい治療をうけることができることにやりがいを感じます。



薬を包装する機械



薬の説明をしている様子



チームで働いている様子

薬  
剤  
師

## 医療技術部 リハビリテーション課

リハビリテーション課では、からだや、せいかつに困りごとがある人を、元気にするお手伝いをしています。  
「歩けた！」「好きな事ができるようになった！」「ごはんが食べられるようになった！」など、自分で  
できることが増え、その方が笑顔になるために、みんなで力を合わせてがんばっています。

### 理学療法士（りがく りょうほうし）

- ・ けがや病気でうまくごけなくなった人が、またじぶんで歩いたりできるようにサポートする
- ・ 筋肉や関節を動かす練習をする
- ・ 体のバランスをよくするトレーニングをする



### 作業療法士（さぎょう りょうほうし）

- ・ 手や指を使う練習をして、日常生活がしやすくなるようにトレーニングする
- ・ お料理やお絵かきなど、さまざまな作業活動を通して、からだのうごきをよくする
- ・ おうちやしごとば、がっこうなど、いままで過ごしていた場所での生活がスムーズになるよう、道具を考えてつくったり、家具などをととのえたりしてサポートする



### 言語聴覚士（げんご ちょうかくし）

- ・ うまく話せない人が、言葉を使えるように練習する
- ・ うまく言葉がでなくてもコミュニケーションがとれる方法を考える
- ・ 食べ物をむせないように飲み込む力をきたえる練習をする
- ・ 食べる力が弱くなった人に、食べやすい形ややわらかさの食事を考える



### 病院で働くやりがい

- ・ 患者さんが「できるようになった！」と笑顔になる瞬間がうれしい
- ・ ひとりひとりの体調にあわせたリハビリをしながら、いろんな人とたくさん関わることができる
- ・ リハビリのチームだけでなく、病院ではたらくいろんな人とみんなで協力して、患者さんを元気にすることができる

## 医療技術部 放射線課



放射線課は、病院の中で「診断の目」と呼ばれる、とても大切な場所です。

ここでは、医師の指示にしたがって、患者さんの体の中を画像で見えるようにして、病気を見つけたり、治療の方法を考える手助けをしています。

### 放射線課で行う主な検査

- 一般撮影（レントゲン） → 骨が折れていないか、肺炎がないかなどを調べる検査です。
- CT（コンピュータ断層撮影） → 体を輪切りのように撮影して、立体的に中を見ることができます。
- MRI（磁気共鳴画像） → 磁石の力を使って、脳や関節、背骨などをくわしく調べます。
- X線透視検査 → バリウムなどの薬を使って、食べ物の通り道（消化管）の動きや形をリアルタイムで見ることができます。



診療放射線技師（しんりょうほうしゃせんぎし）ってどんな仕事？

診療放射線技師は、画像を使って病気の原因を探したり、早く見つけたりするために、とても大事な役割を持っています。

- 放射線の量を安全に管理する
- 装置の点検やメンテナンスをする
- 撮影した画像データをきちんと保存・管理する

など、専門的な知識と技術が必要な仕事です。

### やりがい

- 撮影した画像で病気を早く見つけることができ、治療につなげることができます。
- 医療機器の進化により、新しい技術や方法を学び続けることができます。
- チームの一員として、医師や看護師と協力して患者さんを助けることができます。



## 医療技術部 CE 課

CE とはクリニカル・エンジニアの略(りゃく)で臨床工学技士(りんしょうこうがくぎし)のことです。  
臨床工学技士は、病院(びょういん)で使(つか)われている機械(きかい)を安全(あんぜん)に  
動(うご)かすお仕事(しごと)で、お医者(いしや)さんや看護師(かんごし)さんと一緒(いっしょ)に、  
患者(かんじゃ)さんの命(いのち)を助(たす)けるためにがんばるカッコいい仕事(しごと)です。

### ・役割(やくわり)

病院には命を助ける機械がたくさんあります。例(たと)えば

心臓(しんぞう)が弱(よわ)っている人(ひと)の心臓のかわりをする機械

息(いき)ができなくなった人の呼吸(こきゅう)を助(たす)ける機械

おしっこが出(で)なくなった人のおしっこを作(つく)る機械                      など

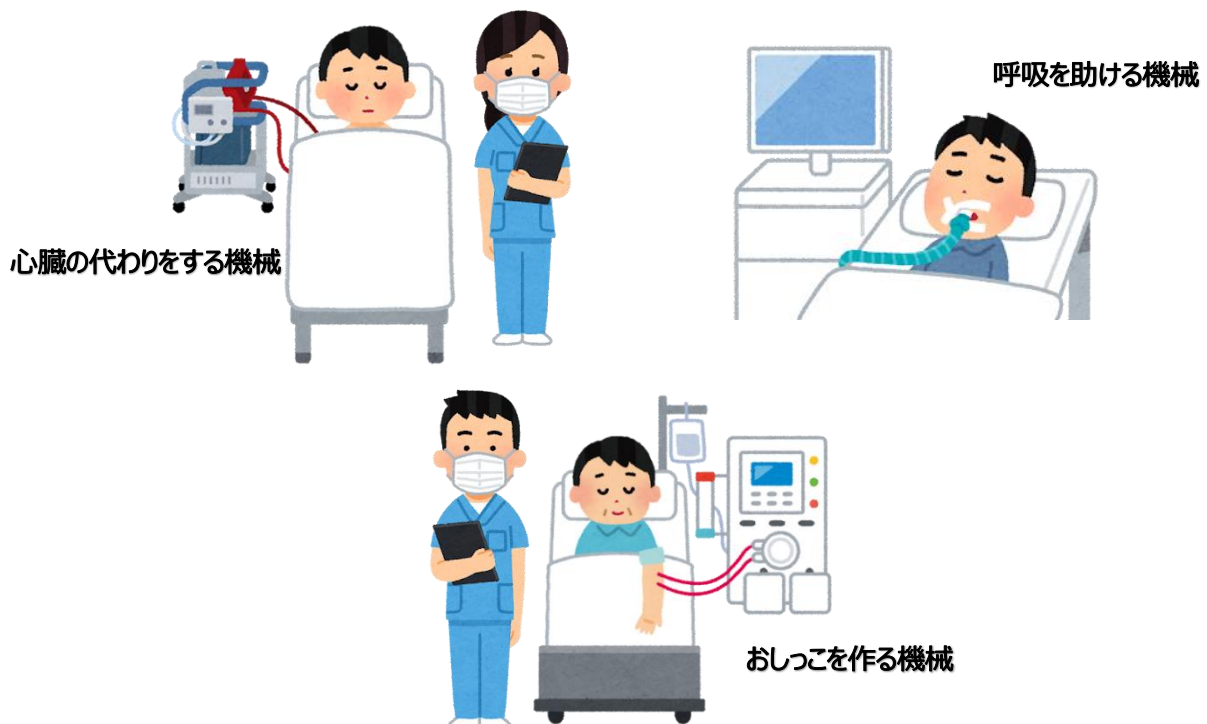
壊(こわ)れてしまうと命にかかわるので、機械がいつもきちんと動(うご)くように点検(てんけん)したり  
修理(しゅうり)もしています。

### ・やりがい

最新(さいしん)の機械を使って患者さんの命を救(すく)うことができます。

お医者さんや看護師さんとしっかり話(はなし)をしながらチームで患者さんの治療(ちりょう)に  
参加(さんか)できます。

治療が終(お)わった後(あと)に患者さんから『ありがとう』と言(い)われるとやりがいを感(かん)じます。



## 医療技術部 栄養課

医療技術部には管理栄養士、栄養士、調理師が働いています。365 日、毎日 1000 食の食事を患者さんへ届けています。

### ・役割

#### ◎ 患者さんに合った食事を考える

病気やけがの種類によって、食べていいもの・食べないほうがいいものがあります。たとえば、糖尿病の人には甘いものを減らしたり、腎臓の病気の人には塩分を少なくしたりします。

#### ◎ 病院の食事メニューを作る

朝・昼・夜の食事を、栄養バランスがよくて、食べやすく、おいしいように工夫しています。季節の食材を使ったり、盛り付けもきれいにして食欲がわくように配慮しています。

#### ◎ 医師や看護師とチームで働く

患者さんの体の状態を聞いて、「この人にはどんな食事が必要か？」を相談して栄養内容を決定します。

#### ◎ 患者さんに食事のアドバイスをする

退院したあとも健康を保てるように、「家ではこんな食事にしましょう」と説明したり、食べ方のコツを教えたりします。

### ・やりがい

#### ◎ 人の健康を支えられること

病気の人が食事で元気になったり、生活習慣を改善して病気を予防できたりすると、「自分のアドバイスが役に立った！」と実感できます。

#### ◎ 「ありがとう」がもらえる仕事

患者さんから「おいしかった」「元気になったよ」と言われると、とても嬉しい気持ちになります。人の役に立てたことが直接伝わるのは大きなやりがいです。



## 医療技術部 検査課

検査課は「臨床検査技師」という資格をもったスタッフが、色々な検査をしています。

○検体検査：患者さんのからだの組織の一部、血液、尿、便などを検査します。

○生理検査：患者本人を直接検査する、心電図、超音波検査、脳波検査などをおこないます。

○内視鏡検査：お医者さんや看護師さんと協力して、患者さんの検査を助けています。

### ・役割

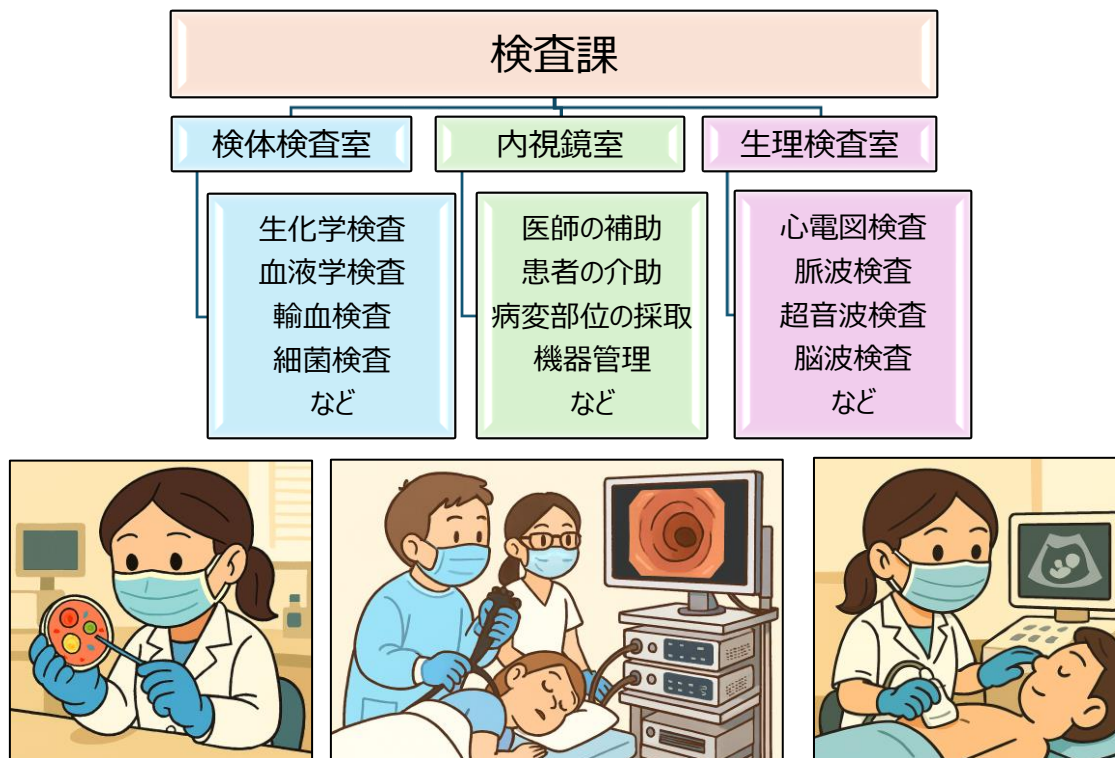
臨床検査技師は血液検査、細菌検査、生理検査、内視鏡検査補助などいろいろな検査をおこなっております。どの検査も、素早く正確に行って、正しい検査データをだすことが大切です。

臨床検査技師が分析した検査データは、病気の予防や早期発見、体に異常がみられる患者さんの治療につながるお仕事です。

### ・やりがい

検査を通じて、いろいろな人と関わることができます。

正しい検査データを出して、お医者さんや看護師さん、病院に働いているスタッフと協力して、皆さんの健康を守り、人の命を助けることがやりがいになっています。



## 医療技術部 病理検査室

<sup>りんしゅうけんさし</sup>臨床検査技師がはたらいています。<sup>さいぼうけんさし</sup>細胞検査士という<sup>しかく</sup>資格も、もっています。

### 【役割】

<sup>わる</sup>悪い<sup>さいぼう</sup>細胞(がん細胞など)を<sup>しごと</sup>みつける仕事です。

<sup>かんじゃ</sup>患者さんの<sup>からだ</sup>身体からとれたものの中に、<sup>わる</sup>悪い<sup>さいぼう</sup>細胞がいないかを<sup>けんさ</sup>検査しています。

<sup>しゅじゅつ</sup>手術でとった<sup>ぞうき</sup>臓器・おなかにたまった<sup>みず</sup>水・おしっこ などなど…

<sup>しゅるい</sup>たくさんの種類のものが<sup>びょうりけんさしつ</sup>病理検査室にとどきます。

<sup>ひょうほん</sup>標本をつくり、<sup>けんびきょう</sup>顕微鏡をつかって<sup>さいぼう</sup>細胞をみていきます。

### 【やりがい】

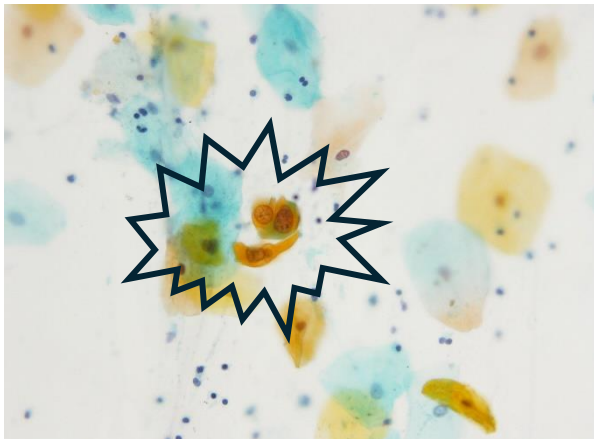
<sup>からだ</sup>もし身体から<sup>わる</sup>悪い<sup>さいぼう</sup>細胞がみつかったら…

<sup>わる</sup>悪い<sup>さいぼう</sup>細胞をやっつけたり、<sup>ひつよう</sup>とりのぞいたりすることが必要になります。

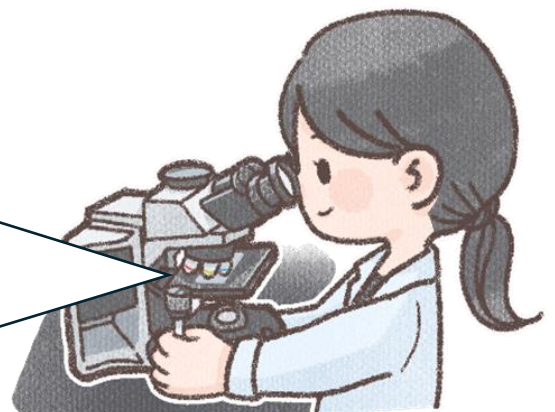
そのため、<sup>びょうき</sup>いちはやく病気を<sup>じゅうよう</sup>みつけたすことは、<sup>やくわり</sup>重要な役割をもっています。

<sup>かんじゃ</sup>患者さんと<sup>ちよくせつかか</sup>直接関わることはないのですが、

<sup>わたし</sup>私たちにできるかたちで、<sup>かんじゃ</sup>患者さんの<sup>やく</sup>役に<sup>た</sup>立てることがやりがいです。



<sup>けんびきょう</sup>顕微鏡をのぞいて・・・



<sup>わる</sup>悪い<sup>さいぼう</sup>細胞をはっけん！



## 医療技術部 EMT 課



イーエムディー エマージェンシー メディカル テクニシャン みじか  
EMTは「Emergency Medical Technician」を短くし  
ことば にほんご きゅうきゅうきゅうめいし  
た言葉で、日本語では「救急救命士」といいます。  
きゅうきゅうきゅうめいし しやうぼうしよ びやういん としよ  
救急救命士は、消防署だけでなく、病院やクリニック、お年寄り  
す しせつ ほいくえん ゆうえんち かいじょうほあんちやう じえいたい  
が住んでいる施設、保育園、遊園地、海上保安庁・自衛隊・  
けいさつ はたら  
警察など、いろいろなところで働いています。  
イーエムディー か きゅうきゅうきゅうめいし しごと しやうかい  
ここでは、EMT課の救急救命士の仕事を紹介します。

### やくわり ・役割

#### 1. 救急救命隊からの電話を受ける

ばん よ きゅうきゅうたい でんわ き かんじや  
119番で呼ばれた救急救命隊から電話が来たら患者さんのようすを  
き いし かんごし いっしょ ちりやう さくせん た  
聞いて、医師や看護師と一緒にどう治療するか作戦を立てます。

#### 2. E Rに来院した人の処置を手伝う

きゅうきゅうしや き かんじや たいおん みやく  
救急救命車やドクターヘリ、タクシーなどで来た患者さんの体温や脈を  
はかったり、けがの処置をしたり、胸骨圧迫をしたり、検査や着がえの手伝いもします。

#### 3. 適切な病院と相談する

しゆじゆつ にゆういん ひつやう かんじや をてきせつ びやういん うつ でんわ そうだん  
手術や入院が必要な患者さんを、適切な病院に移すために電話で相談します。

#### 4. 患者さんを運ぶ

きゅうきゅうしや びやういん びやういん かんじや あんぜん はこ  
救急救命車やドクターカーで、病院から病院へ患者さんを安全に運びます。

#### 5. 災害やイベントに出動する

じしん たいふう げんぱ い さくせん た しじ  
地震や台風、おまつりなどの現場に行き、作戦を立てて指示をした  
り、けが人の救護をして病院に運んだりします。

#### 6. 勉強会を開く

きやうこつあつぱく エーイーディー つか かた おお ねっちゅうしやう て あ おし  
胸骨圧迫やAEDの使い方、大けがや熱中症の手当てなどを教える  
べんきやうかい びやういん がっこう おこな  
勉強会を病院や学校で行います。



### ・やりがい

イーエムディー か いし かんごし ひと はたら  
EMT課は、医師・看護師のほかにもいろいろな人とチームで働いています。  
じぶんひとり ちから あ  
自分一人ではできないことがチームで力を合わせることでできるようになり、  
しごと かんじや たす  
みんなの仕事がつながって患者さんを助けることができたとき、「やってよかつ  
た！ がんばってよかった！」と感じます。

## 病院安全管理部 医療安全対策室

医療安全対策室では医者、看護師、事務職員が働いています。患者さんが検査や手術などを受けるときに、安心して病気やケガを治すことができるように、安全な環境をつくる取り組みをしています。

### ・役割

#### ◎患者さんの間違いをなくす対策

患者さんへ名前と誕生日を確認し、『患者確認』を必ず行うことを病院で働くすべての職員へ呼びかけています。患者確認をする目的は、他の患者さんと間違わないようにするためです。間違えてしまうと、その患者さんにしなければならない治療ができなくなってしまいます。

#### ◎患者さんやその家族からの相談を聞くこと

患者さんの病気に対する疑問や不安の相談を受けています。必要に応じて、患者さんと医者でお話をする時間に立ち会って、一緒に患者さんの心配ごとを減らすことを目指しています。

### ・やりがい

#### ◎「ありがとう」がもらえる仕事

患者さんやその家族から「相談したのがあなたでよかった」と言われると嬉しい気持ちになります。

#### ◎様々な職業の人と関わること

医者、看護師、薬剤師、リハビリスタッフなどの様々な専門職と協力して仕事をするので、毎日新鮮な気持ちで働くことができ、楽しいです。

また、それぞれの職業の大変さがわかり、自分も頑張ろうと思うことができます。



## 病院安全管理部 医療機器管理センター

病院の中にはたくさんの機器があります。そのなかには、血液を体中におくりだす働きをする“心臓”や、体に酸素を取り込み二酸化炭素をはきだす役目をする“肺”の代わりをする機器があります。決められた量の薬を体に注入する機器などもあります。

また、手術で使う器械は、すべての微生物をとりのぞくための“滅菌”をしています。それらを管理するための部署です。



### ・医療機器管理センターの仕事

機器や器材のトラブルが起きた時にすぐに対応する。

機器の故障をはやく発見できるように、定期的に点検する計画をつくる。

器械の洗浄、滅菌がしっかり行えているか管理をする。

新しい知識を学び、安全な治療の手助けをする。

### ・やりがい、うれしいこと

患者さんに直接会う事はありませんが、手術をおえて無事に退院していくところを見ると、うれしいです。

トラブルが発生した場合はすばやく対応する必要があり、とても緊張する仕事です。

職員に機器の勉強会を行う事で、安全で良い医療をとどけられる事はとてもやりがいがあります。



## 病院安全管理部 労働環境衛生室

### <主な役割>

病院にはお医者さん、看護師さん、検査技師さんの他、たくさんの職種、職員が働いています。

その職員みんなの心とからだの安定を守る部署です。

事務長や看護部長を経験してきたスタッフと医療の質と安全の専門スタッフで、職員間の問題、

患者さんやそのご家族と職員間の問題、病院に対するご意見などをお聞きし、解決、改善を考え

対応する部署となります。

### <その他の役割>

○最近話題となっているカスタマーハラスメントについても対応しています。

カスタマーハラスメント：患者さんやご家族からの迷惑な行為や要求で病院職員の働く環境を

悪くするもの。

○患者さんに必要な病院としての役割を維持していくための機能や約束事（規定）など、患者さんが

安心・安全に診療を受けることができる病院づくりを目指す活動も行っています。



## 事務部 医事業務課

医事業務課は、病院に行ったらすぐに見かける事務さんと同じ、“医療事務（いりょうじむ）”と言われる、

主に受付をしたり診療費を計算したりするお仕事をしています。

埼玉石心会病院には、毎日たくさんの患者さんが来るので、外来と入院で担当を分けて、みんなで協力してがんばっています。

### 【役割】

患者さんが、受付から会計まで迷子にならず安心して進めるように案内します。

診療費を正しく計算してお知らせします。

### 【やりがい】

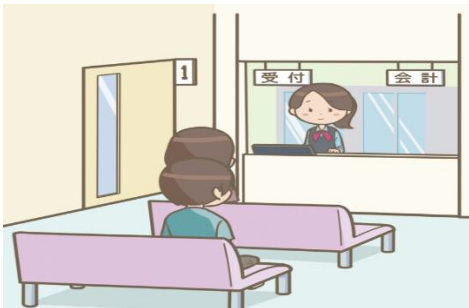
病院の受付窓口で活躍することができます。

毎日たくさんの人を案内するので難しいこともありますが、『ありがとう』と温かい言葉を言ってもらえることも多いです。

病院のために、お金の部分でとても大切なお仕事もしています。

そのため、お医者さんや看護師さん、病院で働くスタッフみんなと協力することも多く、病院のチームの一員

としてやりがいを感（かん）じています。



## 事務部 病院サービス課

びょういん サービス か おお わ さんかしょ かつやく  
病院 サービス課は大きく分けて3カ所で活躍しています。



いつか しよめ しょうめんげんかん め まえ そうごうあんない らいいん かんじゃ ごかぞく あんない しんだんしょ うけつけ  
1カ所目は正面玄関すぐ目の前の「総合案内」来院された患者さんやご家族の案内や診断書の受付を

おこな にかしよめ かいまどぐち うけつけ けんさ ちりょう う かた うけつけ きゅうきゅうしゃ はこ  
行っています。2カ所目は「1階窓口の受付」検査や治療を受ける方の受付や救急車にて運ばれた

かんじゃ かぞく たいおう しょうい じゅんび さんかしょめ びょうとうけつけ かくびょうとう にゅういんかんじゃ  
患者さんご家族の対応や書類の準備をしています。3カ所目は「病棟受付」各病棟にて入院患者さんや

かんじゃ かぞく たいおう あんない おこな かんごし いしゃ いらい しごと  
患者さん家族の対応と案内を行い、看護師さんとお医者さんから依頼された仕事をしています。

### ・役割

かんじゃ ごかぞく あんしん いりょう う さまざま ばめん おこ びょういんない  
患者さんやそのご家族が安心して医療を受けられるよう様々な場面でサポートを行なっています。病院内で

あんない つ そ つう かんじゃ ふあん かいてき あいて きもち よ そ たいおう おこな  
の案内や付き添いなどを通じて、患者さんが不安なく快適に相手の気持ちに寄り添った対応を行い、

ほか いりょうす たっふ かた れんけい びょういんぜんたい しんらい ささ じゅうよう やくわり も  
他の医療スタッフの方と連携しながら病院全体の信頼を支える重要な役割を持っています。

### ・やりがい

かんじゃ ごかぞく かた こえ とき かん  
患者さんやご家族の方から「ありがとう」と声をかけてもらえる時にやりがいを感じることができます。

ちい きくば ていねい あんしんかん つな ひと ひと しんらいかんけい きず  
また、小さな気配りや丁寧な対応が安心感に繋がり、人と人との信頼関係を築くことができます。

わたし しごと いりょう げんぼ うら ささ ひと やく た じっかん つよ も しごと  
私たちの仕事は医療の現場を裏から支えながら人の役に立っている実感を強く持てる仕事になります。

① そうごうあんない  
総合案内



② いっかいまどぐち うけつけ  
1階窓口の受付



③ びょうとうけつけ  
病棟受付



## 事務部 医療秘書課

私たちは医師事務作業補助者<sup>いしじむさぎょうほじょしゃ</sup>と言い、毎日診察や手術<sup>しゅじゅつ</sup>などで大忙しのお医者さんのお手伝い<sup>てつだ</sup>をするのが仕事です。



※この画像は生成 AI で作成しています

### お医者さんのお手伝いってどんなことするの？

#### ● 診察のお手伝い<sup>しんさつ てつだ</sup>

- ・お医者さんが患者さんにお話<sup>はな</sup>した内容や検査の結果、病気の様子、これからどうするかをパソコンで「カルテ」というものにお医者さんの代わりに記録<sup>きろく</sup>します。
- ・患者さんが検査をするために、検査の予約、どの順番で検査をするか案内<sup>あんない</sup>します。

#### ● 書類作り<sup>しやういづく</sup>

- ・診断書<sup>しんだんしよ</sup>（病気の名前、どんな症状か、どうやって治療<sup>ちりやう</sup>しているのか）の下書き<sup>したが</sup>をします。

#### ● データ登録<sup>とうろく</sup>

- ・手術や治療した内容をデータに登録<sup>とうろく</sup>して残<sup>のこ</sup>します。  
（病院やお医者さんがみんなの体をもっともっと良くするために使われるよ）

#### ● お医者さんのスケジュール管理<sup>かんり</sup>

- ・患者さんをいつでも診察できるように、お医者さんの当番表<sup>どうばんひょう</sup>を作成<sup>さくせい</sup>しています。

私たちの仕事は全部お医者さんに確認<sup>かくにん</sup>、許可<sup>きょか</sup>をもらっているよ。

※紹介したお仕事はほんの一部です

### ・やりがい

お医者さんは体を治すこと以外にもたくさんのお仕事があります。  
私たちがお医者さんのお手伝い<sup>てつだ</sup>をすることで、お医者さんが病気の人を治す時間が増えて、たくさんの人を元気にすることができます。

お医者さんに質問<sup>しつもん</sup>をしたり、自分で勉強<sup>べんきやう</sup>することで病気のことを分かるようになり、お手伝い<sup>てつだ</sup>ができることが増えるのも楽しいです。なにより、お医者さんからの「ありがとう、助かったよ」という言葉<sup>ことば</sup>がとても嬉しいです。

## 事務部 診療情報管理課

### ① どんなおしごと？

病院で患者（かんじゃ）さんのカルテ（診療記録（しんりょうきろく））を整理（せいり）管理（かんり）する専門家（せんもんか）です。患者さんの大切（たいせつ）な記録をコンピューターでちゃんと保管（ほかん）しています。

### ② データ分析（ぶんせき）もするよ！

- ・「風邪（かぜ）の患者さんは何月に多い？」
- ・「どの年代（ねんだい）の人がよく病院に来るかな？」

こんなことを数字（すうじ）で調（しら）べて、グラフや表（ひょう）にまとめます。

### ③ やりがい

記録をきちんと整理することで、お医者（いしゃ）さんや看護師（かんごし）さんの力になれます。

データ分析で病院がもっと良（よ）くなるヒントも見（み）つけられます。「だれかの健康（けんこう）やいのちを守（まも）るために、自分のしごとがつながっている」と感じられる素晴（すば）らしいお仕事です。

## 事務部 医療統計課（いりょうとうけいか）

### ① どんなおしごと？

院内（いんない）の情報（じょうほう）をデータ化するのが主（おも）な仕事（しごと）で、作成（さくせい）したデータを病院の運営（うんえい）に役立（やくだ）てています。

### ② やりがい

患者さんの人数（にんずう）や入院日数（にゅういんにっすう）、救急車（きゅうきゅうしゃ）の台数などを見ていくと、今、病院に何が必要（ひつよう）なのか見えてきます。目立つ仕事ではありませんが、とても重要（じゅうよう）でやりがいのあるお仕事です。



## 事務部 人事課

病院で働く「人＝職員」のために働き、人を大切にするお仕事です。

現場で働く お医者さんや看護師さんなどに毎月支給する給与計算や、一緒に働く職員の様々な個人

情報管理をしています。患者さんではなく、職員を相手にお仕事をする職場です。

### ・役割

採用関連：面接・試験を対応したり、病院の中を案内します。

給与関連：毎月、お給料を支給するためにどのくらい働いたかを計算したり、遅刻・早退をしたか、

交通費に変更があるかなどの確認をしたりします。

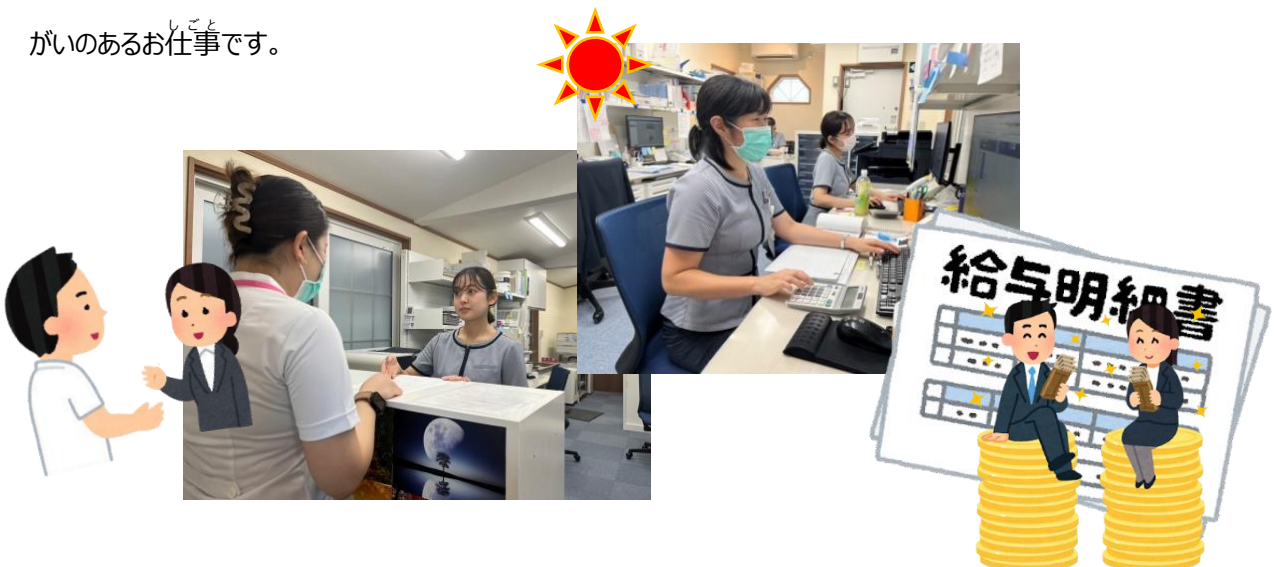
来客者対応：問い合わせにきた職員の用件を確認して、必要に応じた説明をします。

### ・やりがい

来客者からの質問や悩みに対し、解決した時に「ありがとう」の言葉をもらえたり笑顔になってもらえたりす

ると嬉しくなり、また頑張ろうと思えます。働く人を裏で支えて、みんなが働きやすい職場を作るとてもやり

がいのあるお仕事です。





## 事務部 総務課

### ① 総務課のしごと

総務課は、病院ではたくさんの人たちをサポートする仕事をしています。

たとえば――

- お金の計算をして、支払いをします
- 病院に届いた手紙やお荷物を、他の部署にくばります
- 職員や患者さんに向けたお知らせポスターを作って、壁に貼ったりします
- 職員の制服やロッカーの管理をしています
- 病院で行うイベントの準備や運営もしています



いろんな部署の人と話すことも多く、職員が気持ちよくはたらけるようにうごいている、そんな部署です。

### ② やりがい（しごとの楽しさ・うれしいこと）

「ありがとう！」「たすかりました！」と声をかけてもらえると、とてもうれしくなります。

花火大会やイベントの準備をがんばって、当日にみんなが楽しそうにしている様子を

見たときもやってよかったな、とおもいます。

見えにくい仕事が多いけれど、いろいろな人をささえて「だれかのためになっている」

と思えることが、この仕事のいいところです！



## 事務部 資材課

みなさんは病院で使われる注射器や針、包帯、松葉杖、メス、文房具などを誰が買ってきているのか  
考えたことはありますか？こうした商品はもちろん、たとえば検査や手術のための大切な機械も資材課が  
買ったり借りたりしています。「縁の下の力持ち」ということわざがある通り、資材課はお医者さんや看護師  
さん、その他大勢の病院で働く人たちをサポートしています。

### ・役割

資材課の仕事は、値段や性能を比べてどの商品や機械を買うかを決めるところから始まります。

買うものが決まったら注文し、トラックで届いた荷物を降ろして商品に間違いがないかを調べます。

その後、「誰が」「何を」「どれだけ」必要としているか調べて商品をまとめ、院内のあちこちまで届けて  
います。また、同じ値段でもっと良いものが買えないか、同じ性能でもっと安いものが買えないか常に  
目を光らせています。

### ・やりがい

より良いものをより安く揃えられれば、そのぶん患者さんはより良い治療を受けられ、病院はより良い  
経営が続けられます。治療をする側とされる側の両方の役に立てることが一番の誇りです。そのために、  
お医者さんや看護師さんと何度も相談しながら業者さんと値段の交渉をして、それがうまくいったときには  
とてもやりがいを感じます。



## 事務部 危機管理対策課

危機管理対策課は、本館1階の防災センターにあります。防災センターは、大きく2つの部門に

分かれており、外部の協力会社のスタッフと病院側のスタッフに分かれております。

協力会社のスタッフは、設備スタッフ、掃除スタッフ、警備スタッフに分かれます。

病院側（危機管理対策課）のスタッフは、病院に必要な電気やガス、水、電話など建物全体の

管理をするスタッフ、火災や地震などに備える防災スタッフ、事故や事件に備える防犯スタッフに

分かれます。

### ③ 役割

病院が機能するために最低限必要な建物の維持管理（安心・安全に働ける環境を長く続ける様

にすること）を担当しています。治療を受ける患者さんだけでなく、病院職員も安心して働けるように、

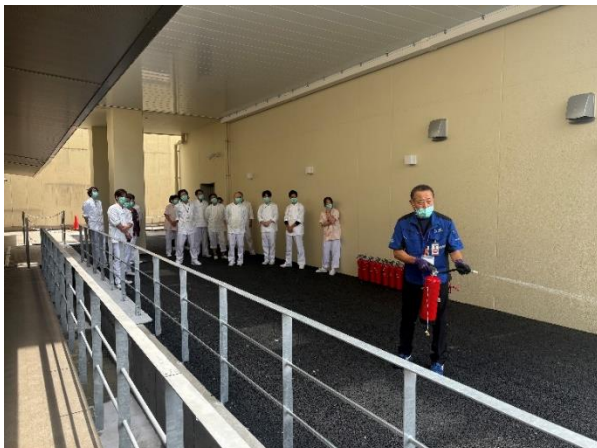
建物を管理する仕事です。また、病院を災害から防ぐ、犯罪や不審者から防ぐための業務も

しています。

### ④ やりがい

日頃からトラブルを予想して、準備をしていますが、万が一トラブルなどが起こった時に素早く対応する

ことで、感謝された時にやりがいを感じます。



## 埼玉 IT センター

病院には、たくさんのコンピュータや機械があります。

レントゲンや手術ロボットのように、検査や治療に使うものもありますが、「電子カルテ」など、患者さんの情報を管理するシステムや、職員どうしがチャットやオンライン会議で話すためのシステムなど、いろいろな情報システムが使われています。

私たちは、患者さんと直接お話することは少ないですが、病院で働く職員のみなさんが、スムーズに仕事ができるようにサポートする部署です。

### ○埼玉 IT センターのしごと

- ・電子カルテのトラブルや、パソコン・プリンターの故障をなおす
- ・新しい情報システムを病院にとり入れたり、古くなったシステムを新しくしたりする
- ・職員さんの「困った！」を聞いて、IT や AI の力で解決する

### ○やりがい（うれしいこと）

新しいシステムを入れるときや、古いシステムを新しくするときに、大きなトラブルなくうまくいったときは、とてもうれしいです。また、職員さんからの相談にぴったりの解決方法を見つけられたときも、やりがいを感じます。

私たちの部署は、職員さんのためにあります。

だから、仕事がラクになるしくみを作ったり、テクノロジーで助けられたりすると、とてもやりがいがあります。

埼玉 IT センター部屋



病院 サーバー室



■石心会キッズアカデミーワーキングメンバー

計 52 名で 2025 年石心会キッズアカデミーを企画しました

- ・診療部：神戸将彦
- ・看護部：福島俊江、仮谷亮
- ・薬剤部：大木孝夫、村田諭、中出美保
- ・医療技術部：竹田浩明
  - リハビリテーション課：荒井幹人、小林陽平、松井真理奈
  - 放射線課：高岡芳徳
  - CE 課：熊田裕一
  - 栄養課：秋山好美、安達順子、蒲池祐子
  - 検査課：森田輝明
  - 病理検査室：藤沢美穂
  - EMT 課：板橋幸一、須賀萬里、中山遼介
- ・事務部：工藤秀行
  - 総務課：菅野舞、江崎千晴
  - 危機管理対策課：平沼昌弘、関谷裕太郎
  - 医療秘書課：沢田暁子、小菅百恵、横山梨沙、竹中彩夏、番場智世、西海舞花  
炭山七海、小峯志穂実
  - MSW 課：安井知之
  - 医事業務課：関口結花
  - 診療情報管理課：谷口篤
  - 地域医療連携課：清宮莉歩
  - 病院サービス課：小俣七美、大塚美香
  - 医療統計課：粕谷卓史
  - 資材課：平田健人
  - 人事課：山口佑子
- ・医師人事部：関根一磨、三輪ゆり枝
- ・病院安全管理部
  - 感染対策室：武内三枝、島田美帆
  - 医療安全対策室：浅見雅世、黒崎圭佑
- ・法人事務局：鍋島紋子、長谷川裕介、室市雅則、酒井みき



順不同敬称略



## ■キッズアカデミー広報担当

会のポスターや、皆さんが付けている名札など様々なものをデザインして頂きました。かわいいロゴや皆さんにお配りしたお土産も広報担当メンバーに作って頂きました。

課の垣根を越えて協力し、行事企画をする事も仕事の1つです。

(医療秘書課：竹中彩夏さん、診療情報管理課：谷口篤さん

地域連携課：清宮莉歩さん、医療秘書課：横山梨沙さん)



## ■企画者から

今日の体験・見学を通してお父さんやお母さんが、どのような病院でどのような役割の仕事をしているのか身近に感じてもらえていたら嬉しいです。

将来、皆さんの中から「病気を治したい」「人を助けたい」と思う人が出てきたら、とても嬉しく思います。

是非今日の感想をお父さん、お母さんとお話してみてください。

また会を開催するにつき、業務が忙しい中、たくさんの方にご協力を頂きありがとうございます御座いました。

この場を借りて御礼申し上げます。(医療秘書課：沢田)



2025 年 9 月 7 日